



神辺中だより

1

令和8年4月
神辺中学校長

㊦ご入学おめでとうございます



桜の花が何とか持ちこたえてくれた4月9日(水)、第61回入学式を挙げていただきました。本年度は、235名の新生を迎えることができました。少し大きめの制服に身を包んだ新生たちは、緊張した面持ちではありましたが、これから始まる新生活に期待を膨らませて入学してきました。

式では、新生を代表して、古城陸さんが誓いの言葉を述べました。

【誓いの言葉】 一部抜粋

私たちは、今日家族や地域の方々に見守られながら神辺中学校に入学しました。

これから始まる中学校生活、小学校とはちがって初めてのことばかりで、緊張していますが、楽しみにしている事もたくさんあります。



中学生になると小学生の時よりももだちが増え、いろいろな人との関わりが増えると思います。新しい仲間がたくさん増えますが、相手の立場にたって物事を考えられる心の広さを身につけ、よき仲間として理解し合い、お互いに思いやりをもった生活を送りたいと思います。

部活動では、大変なこともあると思いますが、仲間と協力して新たなことに挑戦もしてみたいと思っています。

先生方、上級生のみなさんこれから三年間よろしくお願ひします。私たち新生は、中学生としての自覚を持ち、自分の夢に向かって成長していきます。

また、2、3年生を代表して、生徒会長の赤木虎之介さんが歓迎の言葉を述べました。

【歓迎の言葉】 一部抜粋

本日、晴れて神辺中学校に入学された新生の皆さん、ご入学本当におめでとうございます。

今日から皆さんは中学生です。小学校の六年間で蓄えてきた力を、中学校からは「自分の意志」で形にしていきます。勉強の内容が深まり、部活動という新しい挑戦も始まります。ときには壁にぶつかったり、悩んだりすることもあるかもしれませんが、でもそこで諦めるのではなく辛抱強くやりぬいてください。

皆さんに僕の好きな言葉を紹介します。

「できるまでやれば、できる」です。

この言葉にはできるできないにかかわらず、粘り強く努力を続ければ必ず結果が出るという思いがあります!最初の方はテストの点数が上がりなかつたり部活動でうまくいかなかつたりと自分の思うようにいかないこともあると思います!そこですぐ辞めるのではなくできるまで辛抱強く頑張ってみてください。

近くには頼りになる2、3年生がたくさんいます。中学校生活を一緒に楽しみながら頑張ってください。

これから始まる中学校生活で、誰もが安心して輝きを放てるよう、教職員一同サポートしてまいります。

新しい教職員の紹介



本年度、新たに16名の先生が神辺中学校に赴任されました。教科ごとの人数紹介のみとなりますが、いずれの先生もやる気に満ち溢れています。これから1年間、総勢51名の教職員団で神辺中学校教育の推進に努めてまいります。

教頭-1名 社会-2名 数学-1名 理科-2名
保体-3名 家庭-1名 英語-3名
学校支援員-2名 看護介助員-1名

保護者の皆様へ

いよいよ新年度がスタートしました。総勢617名の生徒が神辺中学校に通ってきます。入学式では、1年生のみならず、2、3年生もキリリとした顔つきで式に臨み、これから始まる新学期への期待と緊張感が伝わってきました。

そんな子どもたちの成長を後押ししていける教職員集団でありたいと改めて思っているところです。

今年度の学校教育目標を、「よりよく生きる力の育成」とし、具体的には「主体」「自律」「貢献」の力を育成していきたいと考えています。その中でも、「貢献」は今年度新たに加えた言葉で、放課後や休日の部活動を使って、積極的に、奉仕活動や貢献活動を行っていく予定です。地域に、学校に、仲間に「貢献」できる生徒を一人でも多く育てていきたいと考えています。

さて、昨年度2月に生徒会保健委員会が実施したアンケート結果で、家庭でスマホやゲームを使用する時間が非常に長く(平日3時間以上使用が約56%)、「視力が低下した」「集中力が続かなくなった」「成績が下がった」等の課題が浮き彫りになりました。福山市では、今年度も公立小・中・義務教育学校すべてにおいて生活習慣改善を推進していきます。



福山市教育委員会からは、今年度も「生活習慣7つの目標」の資料が生徒に配布されました。新年度のスタートにあたり、各ご家庭で、生活習慣や家庭学習の目標について話し合い、家庭でのルールを決めるなど、子どもたちのよりよい生活習慣づくりに活用してください。

保護者の皆様のご協力を得ながら、子どもたちの心身の健康と成長を支えてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

お知らせ 今年度より保護者・生徒の皆様への学校だより配布方法を、「Classroom」と「すぐーる」に変更させていただきます。